

あけまして

おめでとうございます

支部委員長 坂東喜久恵

2007年は現業職給料表の大幅切り下げや、工場の委託拡大提案など私達一組に働く者にとっては痛みが大きい年でした。しかしあきらめず、人事権など要求を着実に積み上げていっています。

外では、格差のあまりの拡大が制度の矛盾にあることにはっきり気づき、社会全般がやっと大きく動き始めました。

一組本庁支部も総支部発足時からその一員として大きな変化と活動に頑張ってきました。2008年度は支部執行部に新しい方の参加も得て元気に滑り出しています。

労働条件や賃金はさらなる不当な切り下げ攻撃にさらされていますが、これを元気に跳ね返し、私たち組合も大きく飛躍し、労働環境や人権・平和を守るため、今年も一緒に頑張っていきましょう。

みんなが希望を持てる魅力ある職場にしていきましょう。

一組総支部大会報告

報告者、松村良一の自己紹介をします。

2007年8月31日付で、組合休職専従の解除をもって墨田清掃工場に職場復帰し、9月1日付け一組本庁勤務辞令を受け、施設管理部管理課に勤務しています。また、労働組合一組本庁支部定期大会で本庁支部執行委員になりました。2008年度末で定年退職を迎えますが、仕事優先・家族愛に心がけ組合活動を楽しみたいと思っています。よろしく願います。

第3回一組総支部定期大会の報告をします。

12月21日16時30分から清掃会館の会議室で各工場支部代議員の出席のもと第3回定期大会が開催されました。

岡沢副委員長の開会挨拶と議長に本庁支部松村代議員を選出し、岩田執行委員長の挨拶・来賓の西川中央執行委員長・瀬瀬本部組織部長出席挨拶、祝電「全労済東京都本部・東京エコサービスkk」の披露の後議事に入りました。

時間内組合活動の制約の中で、執行部の取り組みと各支部・組合員の行動の一年間を振り返える経過報告と総括・運動方針に対する代議員からの質問・意見を受けました。

1、「アウトソーシングの再当局提案」に対する経過と執行部の最終判断の評価について質問・意見がありました。

1) 工場等組合員の将来が不安であり、安心して働き続けられる職場の構築を確立してほしい。

2) 現在の委託会社の従業員の労働条件や安全衛生・賃金体系への心配が指摘され、一組行政委託管理責任と委託会社の受託事業及び従業員の管理運営責任の所在を明確にしてほしい。

3) アウトソーシングや退職者不補充等で組合員の減少が組合費逼迫の状況で将来団塊世代の大量退職と若年者不足で職場の維持継承が危惧される。

4) 07 確定闘争とアウトソーシング反対の署名活動や区当局行動で区職労の協力支援を受け、一組行政や区行政に対し一体となって取り組めた。

5) 総支部執行部の一組当局への対決姿勢や東京エコサービスへの対応などについて職場から強い意見がありました。

報告と総括・運動方針は、いろいろ評価はありましたが、満場一致で可決されました。

2、2007年度賃金等確定闘争については、

1) 給与の9%減額措置提案を早々に妥結したことに不満が集中し、組合員不在の本部判断に怒りの発言がありました。

2) 現給保障があるとしても40歳代の給与は33万円の月給が続く、3級への渡り手段として何らかの職務変更等任用を組合が考え提案できないのか。

3) 今、賃金確定内容は、現業賃金は上がらないのが当然のとなっている、転職や任用のあ

り方等何か考えるべきではないか。

4)賃金体系が40歳代で約33万円の頭打ちとなることが決まった、今後新賃金をどう考えて行くのか新賃金体系等検討すべきではないのか。

以上多くの意見が出され、余韻を残す承認となりました。

3、会計決算報告及び予算案・監査報告は、報告・提案どおり満場一致可決されました。

4、すべての議案が可決通過後、岡沢徹氏を新委員長に選任し、執行体制をスタートさせました。また、大会スローガン・大会決議も満場一致で確認されました。

5『感想』

経過報告資料が膨大で、大会に配布されない資料もあり、要点を絞った資料と報告にしてほしい。また、運動方針は、経過と総括・運動分析が中心で、具体的な運動方針の提起はどの項目なのかメリハリをはっきりさせたものにしてほしい。

せっかく、各工場の代議員が多く出席しているので、報告・提案を簡潔にまとめ、各職場の状況や報告・意見を聞きたかったです。

以上

一組本庁支部定期大会 11月16日

代議員をはじめ支部役員計19名のうち17名が参加し、今後一年間の活動方針を決定しました。

報告が遅れましたが新体制は下記のとおりです。
一組本庁新役員体制 ()は上部団体

支部長 坂東喜久恵 (中央委員)
組合共済〔自動車共済・全労済〕担当
副支部長 山崎 精一 (本部財政部長)
書記長 西田 久 (一組総支部執行委員)
会計 小林 裕
執行委員 松村 良一 (一組総支部支部委員)
(第一地連委員)

足立区清掃職場大量欠員で委託拡大

新規採用を求め総決起集会開かれる

足立区では来年度職員の退職により足立東・西清掃事務所で作業計画人員に各30名計60名の欠員が見込まれています。区当局は欠員不補充方針により雇上契約による作業員付車両の配車を行うとしています。いわゆる車付雇上委託です。これに対し、新規採用と委託撤回を求める足立総支部総決起集会が12月6日足立区役所前で開かれました。

集会には清掃職場全域から参加し一組からも全支部が参加しました。足立区職労からも連帯の挨拶を受けました。新規採用を求めてこれからも粘り強い闘いが必要です。

葛飾区で清掃職員新規採用

葛飾区は清掃作業員の新規募集(若干名)を行いました。12月に申し込みを受け1月から選考が行われます。葛飾区でも昨年欠員分の車付雇上委託を行ってきましたが、新規採用の道が開かれたこととなります。

年末統一カンパの御礼

年末に皆さんに協力頂きました統一カンパは総額 **¥15,066**ーが集まりました。このカンパは争議団や自然災害被災者等の支援に使われます。

皆さん本当に有難うございました。

組合旗開きの日程

東京清掃本部旗開き
2008年1月10日(木)18:00
ホテルメトロポリタンエドモント

一組総支部旗開き
2008年1月25日(金)18:15
プラザエフ(主婦会館)